

令和6年度 第1回古賀市地域公共交通会議 会議録

○日時：令和6年6月11日（火）13時00分～14時40分

○場所：古賀市役所第2庁舎5階 501、502会議室

○委員の出席状況

出席者

【会長】九州産業大学	理工学部 教授	稲永 健太郎	
【副会長】公募市民		久池井 良人	
古賀市	総務部長	渋田 倫男	
古賀市	建設課長	小瀧 正博	
西日本鉄道株式会社	営業第二担当 課長	池田 舞	
株式会社古賀タクシー	代表取締役	後藤 正典	
花鶴タクシー有限会社	代表取締役	保井 享	
一般社団法人福岡市タクシー協会	専務理事	三根 徹	
公募市民		飯尾 みどり	
西日本鉄道労働組合	自動車対策部長	鞭馬 隆行	
九州運輸局福岡運輸支局	支局長	古賀 秀策	(代理)
福岡県福岡県土整備事務所	管理課長	和田 和志	
社会福祉法人古賀市社会福祉協議会	総務・地域課 地域福祉係 係長	田中 早穂	
大分大学	経済学部 教授	大井 尚司	オンライン

欠席者

一般社団法人福岡県バス協会	専務理事	中川原 達也
福岡県粕屋警察署	交通第一課交通規制係長	佐田 晃一
九州旅客鉄道株式会社	古賀駅 駅長	垣上 敏久

オブザーバー

福岡県企画・振興部交通政策課		石川 理生
古賀市建設産業部	都市整備課長	水上 豊

○事務局：古賀市経営戦略課 星野課長、横山係長、他2名

○傍聴者：0名

○配布資料

- 資料1：令和5年度古賀市地域公共交通会議会計決算報告書
- 資料2：一般乗合旅客自動車運送事業の運賃協議分科会について
- 資料2別添1：古賀市地域公共交通会議要綱の一部を改正する告示（新旧対照条文）

資料 2 別添 2：古賀市地域公共交通会議要綱

資料 3：古賀市地域公共交通網形成計画の進捗状況（令和 5 年度）

資料 4：コガバス（古賀市公共施設等連絡バス）の新規路線について

資料 5：補助金の採択状況について

○会議概要

1. 開会

経営戦略課長	あいさつ
事務局	新しく委員に就任された方の任期（令和 7 年 7 月 11 日まで）、委嘱書について説明。
会長	開会のあいさつ
事務局	委員の出席状況及び会議の成立について報告 資料の確認

2. 令和 5 年度古賀市地域公共交通会議会計決算報告について

事務局	資料 1 について説明
委員	資料 1 に基づき監査結果を報告
会長	今後とも適正な予算執行をお願いしたい。

3. 一般乗合旅客自動車運送事業の運賃協議分科会の設置について

事務局	資料 2 について説明
委員	今回の運賃協議分科会の設置は制度変更に伴ったものという認識で良いのか、この協議にあたる計画があるという認識となるのか。
事務局	のるーとやコガバスの運賃協議を行うために設置したもの。
委員	説明に補足をしたい。のるーとやコガバスの運賃についてはこれまで古賀市地域公共交通会議で協議して良かったが、複数の事業者がいる場で運賃の協議を行うことはカルテルに該当する恐れがあるとのことから、事業者ごとに運賃を協議するといった趣旨で道路運送法が改正された。
会長	補足していただきありがたい。

4. 古賀市地域公共交通網形成計画の進捗状況（令和 5 年度）について

事務局	資料 3 について説明
委員	利用環境の整備割合の分母と分子は何を指しているのか。
事務局	市内 10 箇所のバス停を計画に位置づけており、古賀駅、千鳥駅、ししぶ駅、古賀市役所、サンコスモ古賀、リーパスプラザこが、コスモス館、福岡東医療センター、青柳四ツ角、米多比の 10 箇所である。その主要停留所の利便性を高める上でベンチ・上屋の設置、情報案内の改善といった待合環境の改善及びサイン

	の整備がされた割合を記載している。
委員	待合環境の整備等については国土交通省での補助金制度もあるため、要件に合うかは分からないがぜひともご活用いただきたい。
委員	地域協議会の立ち上げ件数について新規 1 件、継続 4 件となっているが、小野地区や青柳地区など中心部から離れたところの協議会における計画はないのか。
事務局	少し離れたところでは筵内区で開催しており、ここから話が広がっていく場合や久保区についても出前講座を機に開催の可能性がある。地域からの要望や筵内区から広げていく形で地域を加えていきたいと考えている。
委員	時刻表における路線の掲載割合は、年々充実しており中身も非常に良い。これを使って公共交通を利用したいと思わせるような内容になっている。ただ一つ懸念されることは、今年度から全戸配布が終了している。つまり、各世帯には行き届いていないため、関心のある人以外には目に触れる機会がない状態である。内容が充実しても受け取る機会が少なくなっていることは、せっかくの創意工夫が半減または半減以下になっていると考えられる。こういった部分を補うような施策はあるか。
事務局	2024 年 4 月版から全戸配布を廃止し、駅や各地区の公民館での配布に変更した。冊数も 25,000 部から 10,000 部に減少した。ダイヤ改正直後は問い合わせも多く、駅での配布がかなり多い傾向にある。紙での時刻表を求める方には紙で対応しているが、公式 LINE や市のホームページにも同様の内容を記載しており、利用者にはこちらも活用していただくことで時刻表の内容については補完できていると考えている。
会長	市の広報誌等で時刻表がネットに掲載しているや配布しているといった情報を今後掲載する予定はあるか。
事務局	時刻表の全戸配布を廃止したこと、市のホームページ等をご覧くださいといった案内は広報で掲載している。広報 9 月号では公共交通の特集を考えており、この特集の際に合わせてお知らせしたいと考えている。
会長	引き続き継続的な広報に取り組んでほしい。

5. コガバス（古賀市公共施設等連絡バス）の新規路線について

事務局	資料 4 について説明
委員	バス停①、②については川沿いでガードレールがあるところだと思う。そこで乗り降りする際に、乗客の安全確保という意味ではこのガードレールの高さでは 1 段高いバスから降りる時に何かの拍子で川へ転落することが考えられる。保護柵等の設置をする必要があるのではないか。安全確保という面で重要と思う。
事務局	バス停①、②については、ガードレールの構造や周辺の状態を確認し、保護柵の設置等検討したい。
委員	コガバスの新規路線における第一段階の運行開始はいつ頃の予定か。

事務局	今回議決をいただいた場合、9月または10月頃の運行開始を予定している。また、運行事業者との協議が調い次第と考えている。
委員	2024年4月版の時刻表には、新規路線の掲載がされないのか。
事務局	追加でシール等を配布する、また、広報等でお知らせすることになると考えている。
委員	小竹区地域協議会の状況について伺いたい。新規路線ができることについては喜ばしいことと思うが、主にどのような乗車目的が多くてこのようなコガバス新規路線となったのか内容を伺いたい。
事務局	小竹区で地域協議会を立ち上げ協議する中で、元々西鉄バスの停留所が小竹⑤あたりの小竹口までであったが、西鉄バスの運行がなくなった。この付近には多くの高齢者の方の住まいがある。坂道が多かったりして、こちらの住まいの方々が公共交通に困っていること、高校生が新宮中央の方へ自転車で通学している際に道が狭く、交通量が多いことから危険との話があった。その後、話を進めていく中でコガバス、おでかけタクシーなどの提案を地域協議会の中で話した。その中でコスモス館にお買い物に行く方が多く、行きは歩きで荷物がたくさんあるとタクシーで帰ってくる方が多いというところで、意見交換をしながら、まずはお買い物に使われるコスモス館へ行けるようにして、コスモス館で今のコガバスと接続する、また、青柳方面へ行きたいとの要望もあるため、青柳方面へは今の既存の路線であるコガバスに乗り換えていただいて、金融機関や病院に行っていただくといった話になっている。
委員	小竹区も困っていると思うが、小野地区や清滝、筵内区など奥の方は、同じような状況である。各箇所での協議会も大事と思うが、市民全体の協議会やワークショップなどで要望を直接聞くということが大事と思う。
事務局	現在補正予算で計上しているもので、市民全員を巻き込んで交通政策について考える場を設けたいと考えており、今年度開催できればと思っている。そこからきっかけができたらと考えている。
委員	素朴な疑問として、このルートについて西鉄バスとコガバスが並行して走ることになる。この部分は西鉄バスでカバーすることはできないのか。並行して走るよりも西鉄バスがカバーすべき問題ではないかと思うがどうか。
委員	西鉄バスとして運転士不足はかなり深刻な問題となっており、現時点でも本来必要な人員を賄っておらず、日々休日出勤や残業をすることで今の路線を維持している現状にある。今年度4月1日に体系基準の見直しが行われ、バスの乗務員が1日に働ける拘束時間が短くなっている。そういった対応も進めているため、現状よりも走っていないところを新しく走ったり、走っていない便を追加で走るといったことは非常に厳しい現状である。そういった現状であることをご理解いただきたい。
事務局	今回はあくまでも小竹地域の方が新宮中央駅の方に通勤、通学あるいは買い物で行く機会が古賀駅よりも明らかに多いということでルートの新設をした。そもそも行き場所は新宮中央駅ということで、西鉄バスと一部区間は被る。懸念

	<p>していることは、コガバスは9人乗りであるため、もし乗降客が10人、20人となった場合、コガバスでは運ぶことができない。そうなれば、仮に西鉄の路線とコガバスの路線を入れ替えるなど、例えばそういう考え方も将来的には出る可能性もあると考えている。</p>
委員	<p>運行ルートと運行の便数についてお尋ねする。運行ルートが第1段階と第2段階で分かれている。秋と冬ということであるが、時期的には近接している。小竹地区の方が一番望んでいるのは新宮中央駅まで行きたいということであるが、秋に開通するのはコスモス館までである。小竹とコスモス館の間はあまり需要がないと思う。あえて第1段階と第2段階と分けたことに考えがあるのか。また、新宮町との協議や準備する段階でもう1つ内容的にあるから分けているのかが1点質問である。もう1点は運行の便数について、1時間に1、2本の数え方であるが、往復を数えて1、2本という意味か。現在のコガバスが走っているルートが1時間に片道1本、2本ではないと思う。コスモス館まで行く便は更に少ない。運行便数は現状のコガバスと同じ程度の便数と考えてよいか。</p>
事務局	<p>第1段階、第2段階と分けた理由であるが、新宮町への延伸については新宮町への協議も必要であり、そちらの日程に合わせて考えている。新宮町は次回11月頃に会議がある予定となっており、古賀市が協議した後に新宮町での協議をもって議決されたら、それ以降の運行開始となる。その前に小竹とコスモス館を繋ぐルートについては、新宮町に延伸する際にこのルートやバス停の位置でいいのかを試す形で運行したい。第1段階は実験のような形ではじめ、第2段階が始まる際に改めたいところがあれば改める形で運行したいと考えている。このことから、第1段階と第2段階と段階を踏ませていただきたい。便数については、現在のコガバスに合わせた形での便数で考えている。片道が12回で考えてほしい。</p>
委員	<p>運行ルートに関することであるが、古賀市内を走るエリアと新宮町を走るエリアがある。のるーとの時はエリア内とエリア外で運賃が異なる。これと似たようなことはコガバスでも考えているのか聞きたい。</p>
事務局	<p>運賃等については第1段階と第2段階で変更予定ではあるが、一律を予定している。乗る場所は関係なく、一度乗ったら1回いくらという形を想定している。</p>
委員	<p>運行について、平日のみの運行で1時間に1、2便程度定時運行で考えていると思うが、のるーとのような要望があってから乗降するといったことは考えなかったのか。</p>
事務局	<p>今回、小竹区のみなさんと話す中でのるーとといった意見も出たが、最終的に地元の方が選ばれたのは定時定路線運行のコガバスであった。</p>
オブザーバー	<p>現在市役所にて開催されている定例会で提出された資料の中に「古賀市地域公共交通計画に基づき、コミュニティバスの実証運行」と記載されている。おそらく小竹区を走るコガバスを示していると思うが、コガバスと書かずにコミュニティバスという言葉で説明されている。これについては古賀市地域公共交通計画に基づきとなっている。質問する。コミュニティバスについて、古賀市地域公</p>

	<p>公共交通計画の中に記載している場所を見つけることができなかったが、どのように記載されているのかということが一点。いわゆるコミュニティバスの定義をどのように定義づけられているのかが一点。もう一点、実証運行をするということであるが、実証運行で実証しようとしている古賀市におけるコミュニティバスの今後の全貌というものを聞きたい。もう一点、コガバスということで小竹区を助けられるようであるが、車いす利用者などそういった方への対応はどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>定例会で提出した補正予算の概要資料において、古賀市地域公共交通計画に基づき、コミュニティバスの実証運行による市公共交通ネットワーク全体への影響、データ分析、ニーズの把握を実施し、また、その手法を身に着けるための講義を行うもの、ということで概要を書いている。「基づき、」の部分が「実証運行」というよりは公共交通計画の中にある「公共交通ネットワークの再構築に向けて記載している路線の見直し等」にかけて書いている。コミュニティバスの定義は、市によってそれぞれ定義があると思うが、正確なコミュニティバスという定義はなく、古賀市として考えているのはコガバスやのるーとなどの市が運行しているバスをコミュニティバスと表現している。実証運行においては、新宮町延伸に向けて小竹区、コスモス館で運行するルートや時刻の内容等の分析を行うことを考えている。車いすの利用者の方への対応については、車両はハイエースと同等のものを考えており、現在そのまま乗れるなどの対応はできないものである。</p>
オブザーバー	<p>コミュニティバスの整理として、古賀市には既にコミュニティバスは走っていて、コガバスの正式名称は古賀市コミュニティバス古賀市公共施設等連絡バスコガバスで、のるーとについても古賀市コミュニティバス AI オンデマンドののるーとが正式名称という理解をすればいいのか。</p>
事務局	<p>定義自体ははっきり決め切れていないところではあるが、議会や市民の方に話す時はコミュニティバスという言葉を使った方が良いのでそういう表現を使っている。コガバスの正式名称にコミュニティバスが付くかといわれるとそういった表現はしたことがないので、どっちつかずの状態ではある。</p>
オブザーバー	<p>古賀市にはコミュニティバスはあるということでもいいのか。</p>
事務局	<p>広義のコミュニティバスは、西鉄路線バス以外の市が運営するバスはコミュニティバスという扱いで認識している。</p>
委員	<p>小竹の運行は実証実験の意味合いが強いとのことであるが、検証の期間はどのぐらいで、検証の結果はいつぐらいに報告としてあがるのか。</p>
事務局	<p>法的には実証運行の法律を使わずに本格運行の法に則って3年程度運行すると地元の方と話している。それを実証実験と称して、もし乗合が少なければルートを変えたり、あるいは廃止したりもあり得るので、地域のみなさんで守ってくださいと話した結果となっているため、期間としては3年ぐらい運行したいと考えている。</p>

委員	提案されている第1段階の路線のバス停はこれから道路管理者や警察との協議の中で大幅に変わることはあるのか。また、第2段階の新宮中央駅へのルートについては別途会議が開かれる予定なのか。
事務局	現在示しているバス停の位置は警察協議等により微調整はあると思っている。警察へ古賀市から代替の場所の指し示しはしているため、警察協議により微調整しながら進めたいと思う。新宮中央への乗り入れについては、次回の会議でルート等を示して議決をいただきたいと考えている。
会長	賛成多数で議決については可決とする。
会長	ここで一度休憩をはさみたいと思う。
事務局	15分間の休憩をとりたいと思う。なお、この休憩間に古賀市運賃協議分科会を実施する。

6. 運賃協議分科会での決定事項報告

会長	会議を再開する。事務局より、休憩間に開催した運賃協議分科会の決定事項に関する報告をお願いしたい。
事務局	古賀市運賃協議分科会にて休憩前に協議したコガバスの新規路線について運賃の協議を実施した。協議結果は運賃協議分科会会長より報告する。
委員	現在のコガバスは150円、新規路線は中学生以上が100円、小学生以下は50円という話となった。細かいところでは未就学児は大人1人につき2人まで無料、障がいを持たれている方の同乗の介助者は一人まで無料となった。このことについては、委員全員で協議し全員一致した形で議決している。協議する中で今回の正式な議題ではないが、延伸した場合は新宮中央駅まで通う高校生が多いとのことなので、高校生の運賃は現状だと大人料金になることから高校生の料金を新たに考えることはできないかといった意見も出た。今回の議題には直接該当するものではないので、次回協議したいとなった。

7. 補助金の採択状況について

事務局	資料5について説明
委員	デジタルバス停のことについて、例えば視覚障がいの方などに向けて音声案内ができるような機能はあるか。
事務局	タイプによって異なるが、古賀駅に設置予定のタイプAについては音声を出すことができる。ただし、現在北九州市で一箇所音声が出せるスマートバス停を導入しているが、警察と協議の上、周りの状況等を見ながら音声については考えていきたいと思う。

8. その他

事務局	先ほど議決をもらったコガバスの新規路線のバス停の設置の件で確認したい。委員からお話が合った通りバス停の位置については道路管理者や警察との協議、地元のご意見を聞いて若干のずれが生じる可能性がある。その場合は、今
-----	--

	回の議決の中でご了承いただけるか確認したい。
会長	資料4の新規路線の議決をとった話について、バス停の位置に若干の変更が生じる可能性があるがその部分については事務局に一任してほしいとの内容であるが、委員から何か意見はあるか。
会長	特に意見は無いようなので、先ほどの議決で話を進めてよいとする。状況の変化があった場合は、報告や周知をお願いします。何か大きな問題が出た際には、速やかに報告いただきたい。
事務局	本日の報酬については、後日口座へお支払いをする。次回の会議については、10月中に開催を予定している。詳細日程は後日連絡する。
委員	一点質問をしたい。高速バスの時刻表を次回の時刻表に記載するとのことであるが、そこまでの乗り継ぎやどこの駐車場を使用したらよいなどの記載もする予定か。
事務局	時刻表については乗り継ぎのやり方など情報を拡充した形で、他市の時刻表も参考にしながら充実したいと考えている。昨年、駐車場の話が出ていたが、記載できる部分は情報を載せていきたいと思う。
会長	では、これで、本日の会議を終わりにしたい。